

ログミーFinance主催

個人投資家向けIRセミナー

2022年3月12日

1. 会社概要
2. 各事業の概要
3. 中長期戦略と事業トピックス
4. 通期予想・配当方針
5. Appendix

1. 会社概要

2. 各事業の概要

3. 中長期戦略と事業トピックス

4. 通期予想・配当方針

5. Appendix

創業94年のLPガス・石油製品の販売会社などを中心とするグループ企業

会社名	シナネンホールディングス株式会社 (東証一部8132)	
所在地	東京都港区三田3-5-27	
代表者	代表取締役社長 山崎正毅	
資本金	156億3,000万円	
創業	1927年4月11日	 創業 94 年
従業員数	3,152 名（連結：臨時従業員含む）	
グループ会社	連結子会社 38 社、関連会社 13 社	
事業内容	LPガス・石油・電気など様々なエネルギーの販売事業を中心に、住まいと暮らしのサービスなどその他事業で構成される企業グループ	

2021年3月31日現在

エネルギー事業を柱に、3つのセグメントで事業を展開



LPガス



家庭向け電力



石油



法人向け電力



ミライフ西日本、ミライフ、ミライフ東日本ほか

シナネンほか



自転車



環境・リサイクル



システム



シナネン
サイクル

シェアサイクル

シナネン
エコワーク

抗菌

ミノス

建物維持管理



シナネンモビリティPLUS



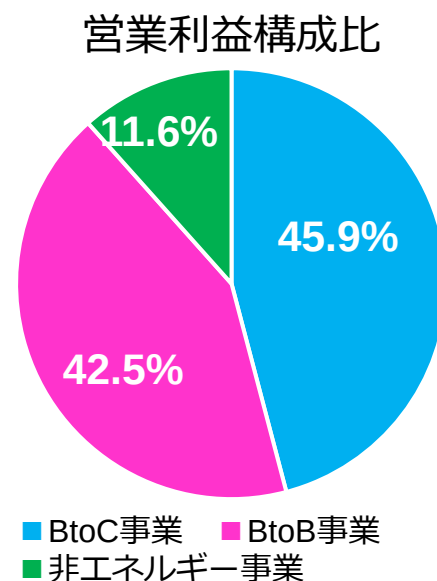
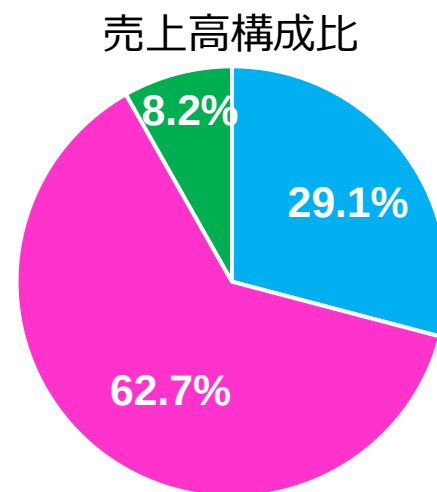
シナネンゼオミック



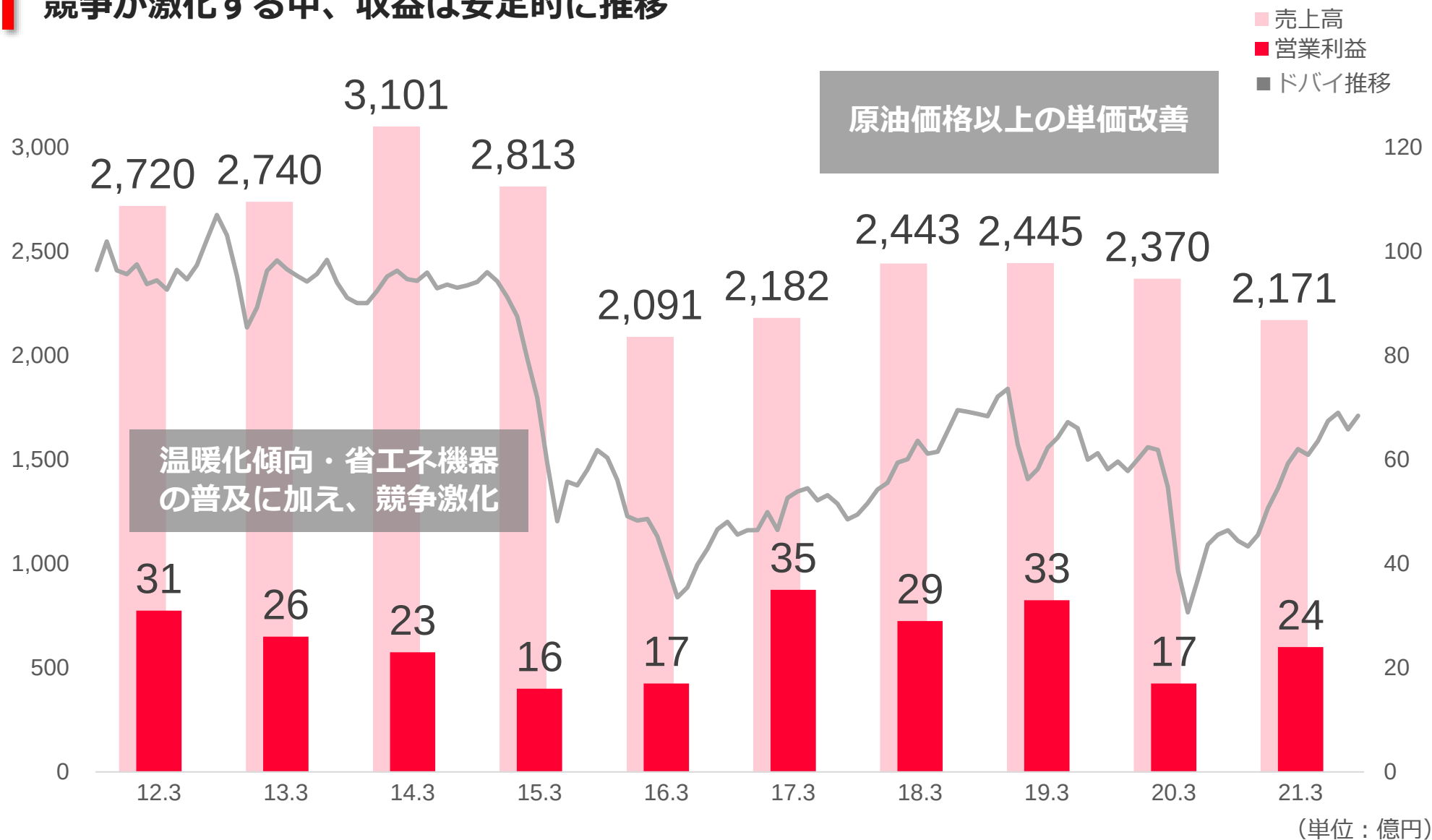
タカラビルメンほか

原油価格低下による減収の一方、仕入施策が奏功し利益面は好調に推移
安定的な財務基盤を堅持

売上高	2,171億円	前期比 ▲8.4%
営業利益	29億円	前期比 +19.6%
経常利益	30億円	前期比 +37.2%
ROE	5.5%	
自己資本比率	52.9%	堅実な経営基盤
格付	長期：A- 見通し：安定的	※日本格付研究所（JCR）



競争が激化する中、収益は安定的に推移

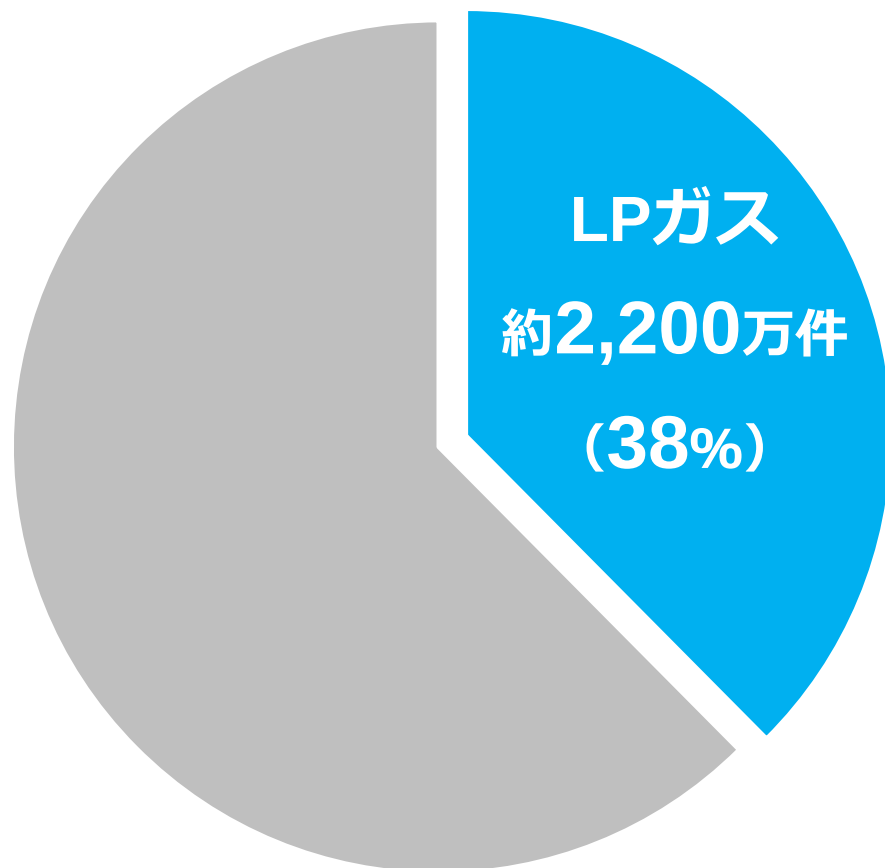


1. 会社概要
- 2. 各事業の概要**
3. 中長期戦略と事業トピックス
4. 通期予想・配当方針
5. Appendix

※ 本項目の数値は、断りのない限り、2021年3月末時点の数値となります。

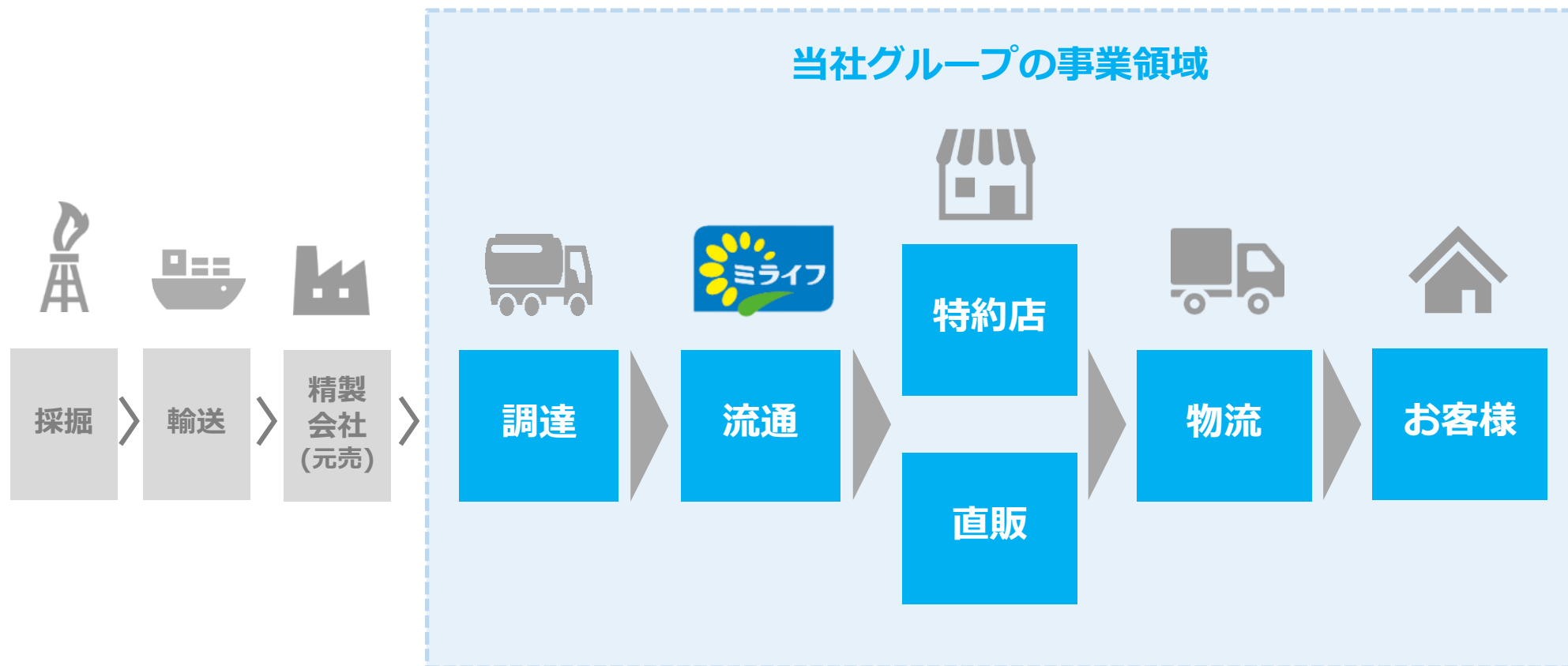
LPガス事業

4割弱の需要家比率

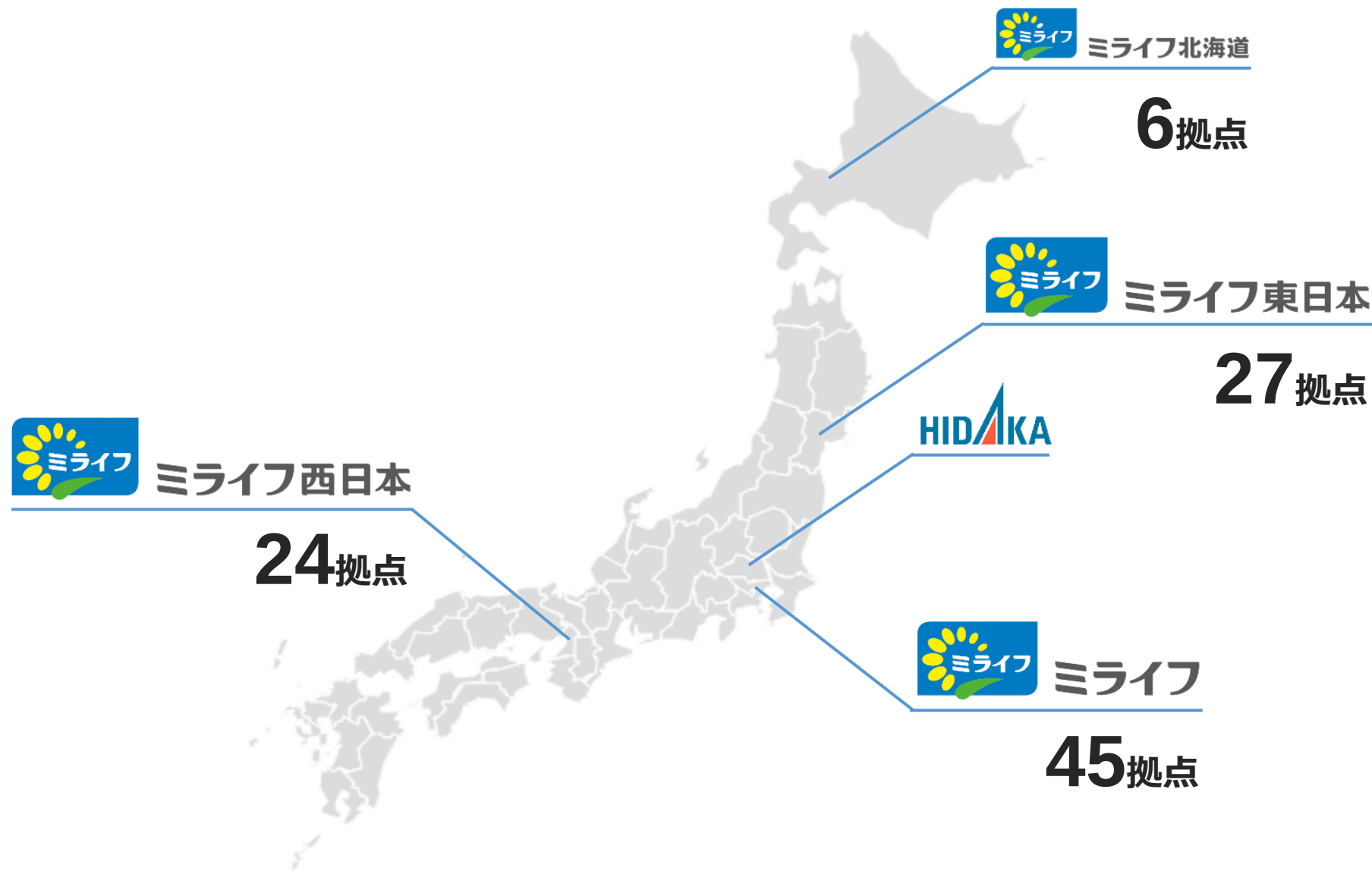


※出典：一般社団法人全国LPガス保安共済事業団「LPガス事業団広報」より

家庭用から業務用までLPガスを販売



東日本を中心に事業を展開、約100の拠点網



約1,000の会員（地域の販売店様や賛助会員様）で構成される顧客との接点

情報交換やLPガスに関する保安活動、販売促進に関する各種活動を実施



安定的な顧客網を構築

直売顧客

約22万軒

卸売顧客

約48万軒

LPガス
取扱量

約50万t

約70万軒

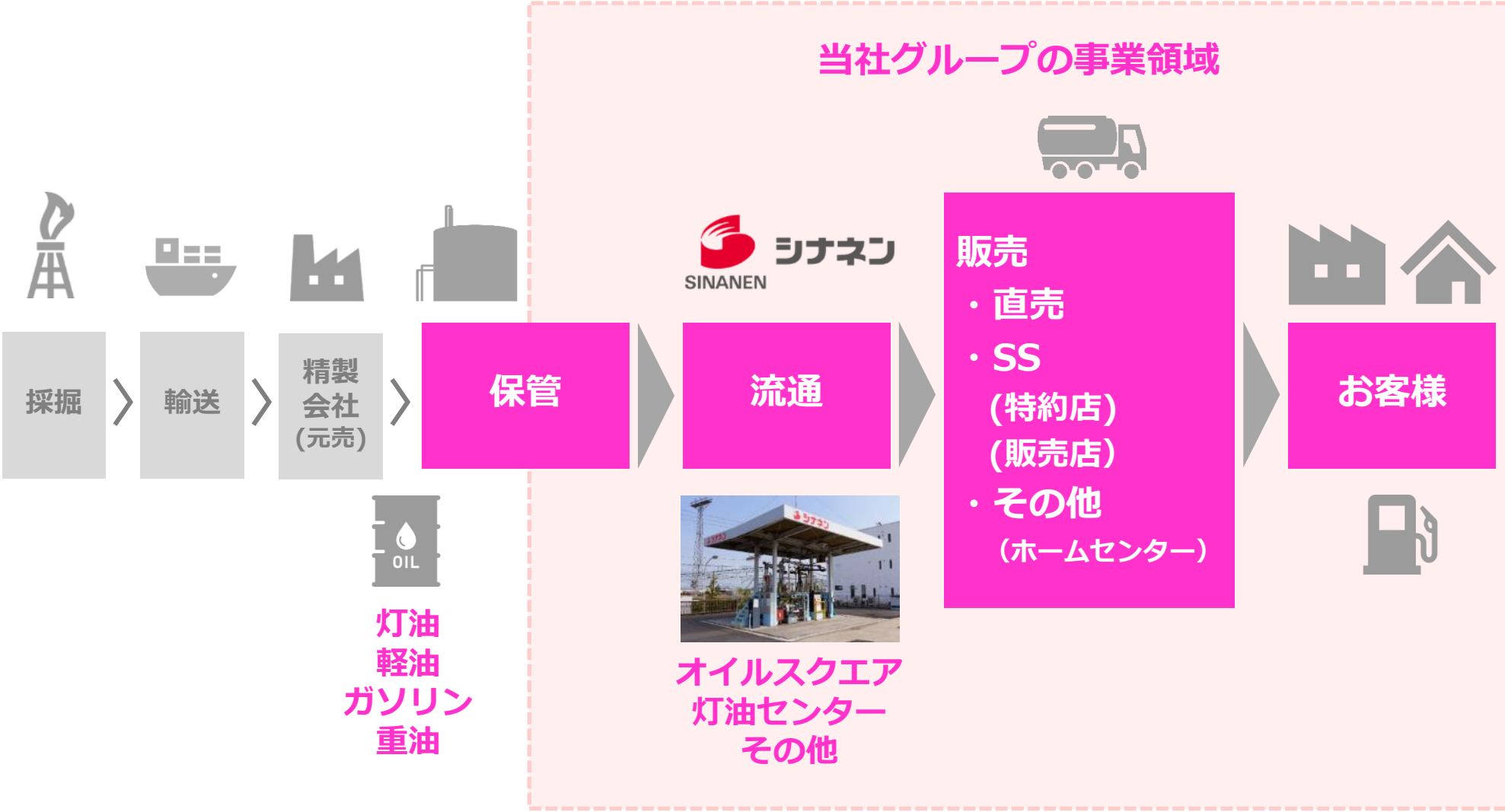
国内No.3※



※ 株式会社石油化学新聞社発行
「2020年版 LPガス資料年報」より

石油事業

法人需要家向けの販売に加え、SSやホームセンター等の小売販売を通じ石油製品を供給



灯油の流通拠点網に強み、85か所の石油中継基地「オイルスクエア」を配置



灯油の流通拠点網に強み。インフラ工事向けの軽油販売を強化中

灯油
取扱量

約**150**万kl 国内流通量の**10%超**

軽油

災害復旧およびインフラ工事向けの供給を中心に、
販売取組み強化中

ガソリン

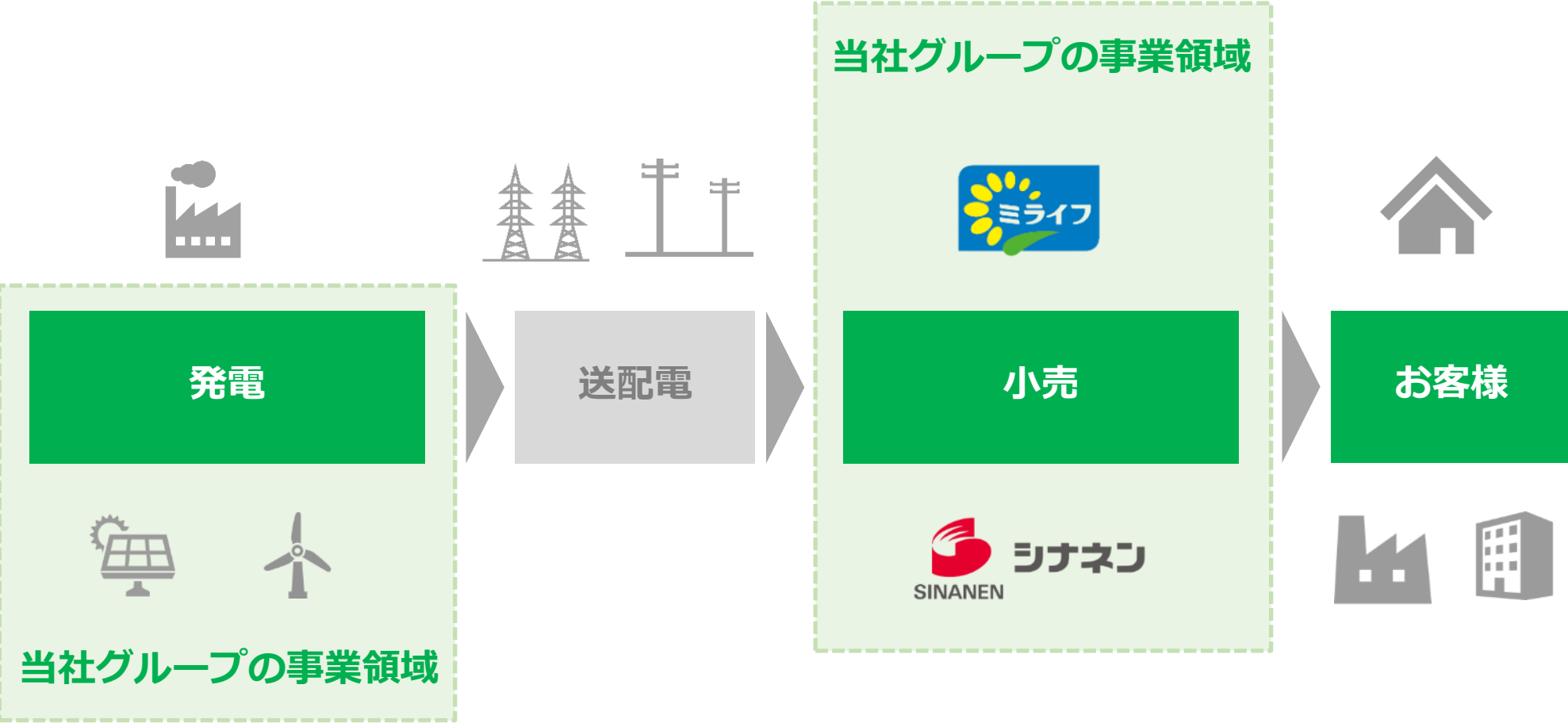
東北エリアに特化集中して、
直営**17**か所、系列**88**か所のSSを展開

重油

国内工場向け販売とともに、
国内・海外にて船舶用重油の販売を展開

電力事業

小売電気事業者として事業を展開、太陽光発電・風力事業にも進出



LPガスの顧客網も生かし、個人および法人への電力販売を拡大中

家庭向け電力（低圧）顧客

約**45,000**軒

法人向け電力（高圧）顧客

約**1,100**軒

新電力販売量ランキング（事業者数約560社中）：ミライフG 111位 シナネン 91位 ※2021年5月時点 新電力ネットより

環境配慮型電力プランも提供

(株)サンリオのキャラクターを活用した情報発信も展開

右：「シナネンあかりの森でんき」
応援隊長：シナモロール
左：あかりの森の番人・ポポネン



©2022 SANRIO CO.,LTD.NO. L628040

太陽光発電や発電設備メンテナンスなど幅広く展開

太陽光発電

メガソーラー6基
発電能力約30MW
(約1万世帯分)



太陽光メンテナンス

国内初の太陽光メンテナンス
専門会社として発足

新規事業として風力発電事業を立ち上げ

マイクロ風車発電

2020年3月参入、実証実験中

大型陸上風力発電

2020年5月参画、開発許可申請中

その他事業

自転車小売店「ダイシャリン」の運営と海外生産自転車の国内卸売販売

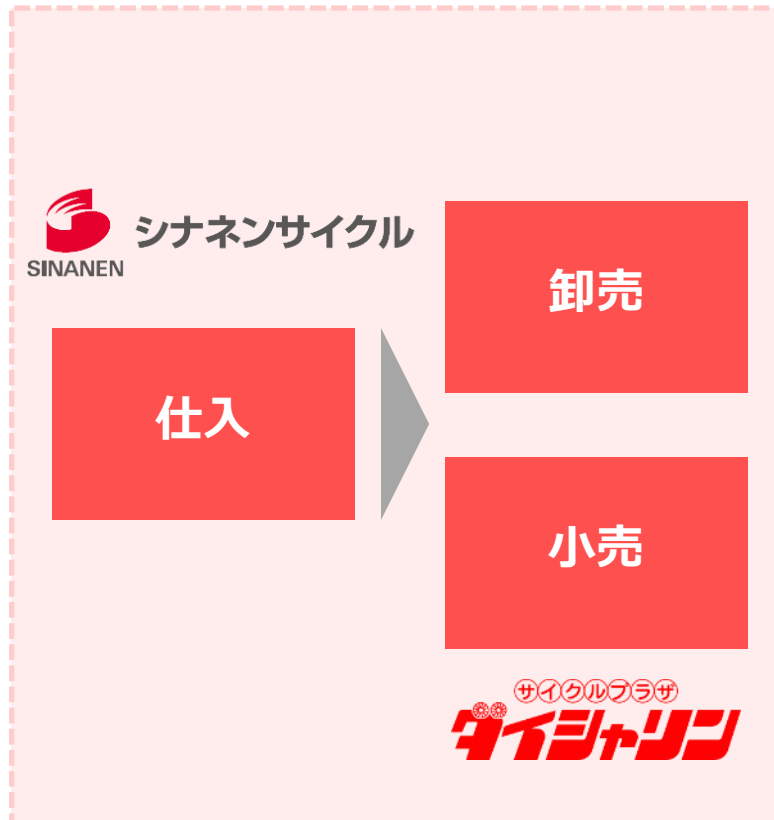
当社グループの事業領域



製造
(委託)

メーカー
企画・製造

当社グループの事業領域

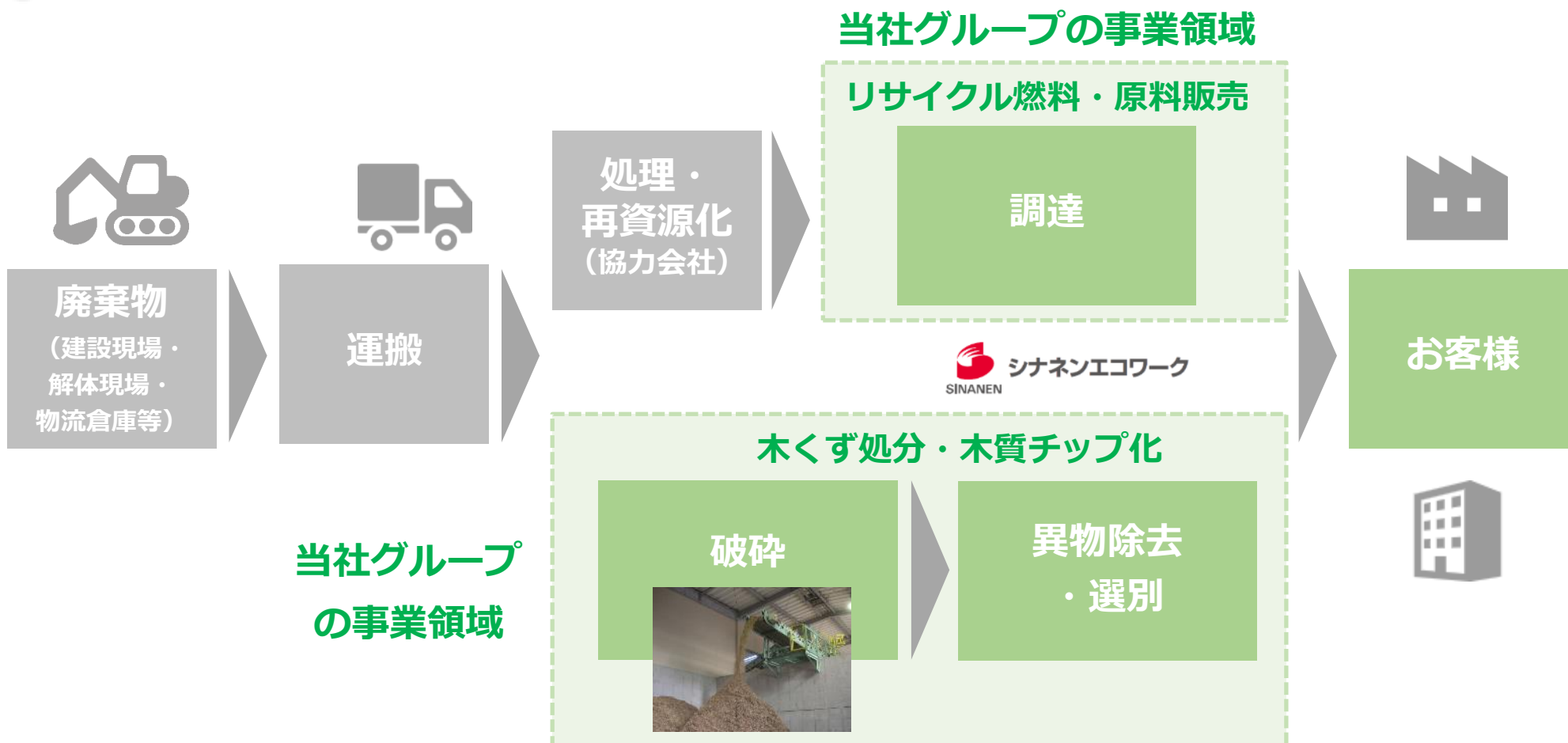


お客様



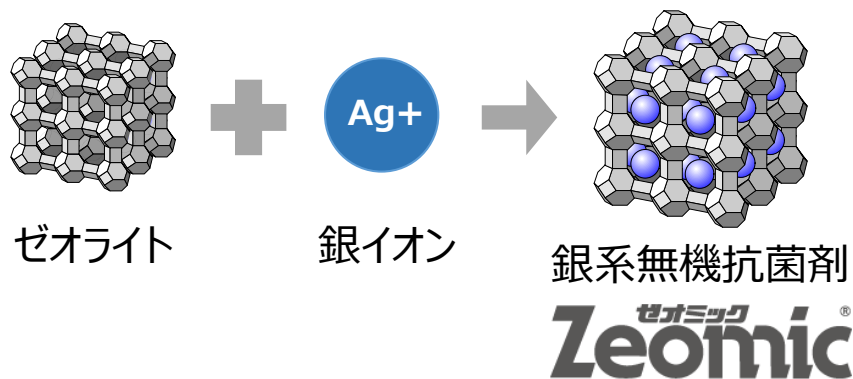
関東・東北に**36**店舗

自社工場での木くずの処分、木質チップを含む廃棄物リサイクル燃料および原料の販売



チップ供給量 **10万**t超/年

抗菌性ゼオライトなどの製造・販売



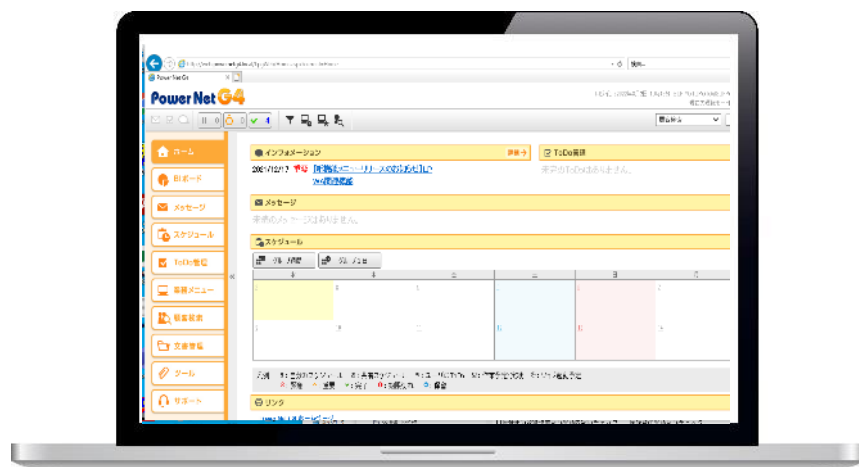
医療用品や繊維、日用品など
様々な製品に使用

無機系抗菌剤国内 **No.2※**

※ 当社調べ

LPガスの基幹業務システム・電力の顧客情報システムなどの開発・販売

LPガス基幹業務システム
Power Net G4



検針・配送・保安・販売等、
LPガス事業の基幹業務を幅広くサポート

電力顧客情報システム
Power Net 電力CIS



顧客管理、料金計算、請求・回収・収納代行等
電力事業の顧客情報管理効率化に貢献

顧客管理件数 **780万超**

ビル・商業施設の管理・清掃、斎場・病院の運営請負、集合住宅のメンテナンス

非居住用建物

ビル・商業施設

広域斎場・病院

警備



運営請負



省エネ提案

管理人派遣・清掃
・メンテナンス



人と技術のアウトソーシングカンパニー
タカラビルメン株式会社

居住用建物（マンション・アパート）

賃貸

分譲

原状回復

リフォーム・
リノベーション

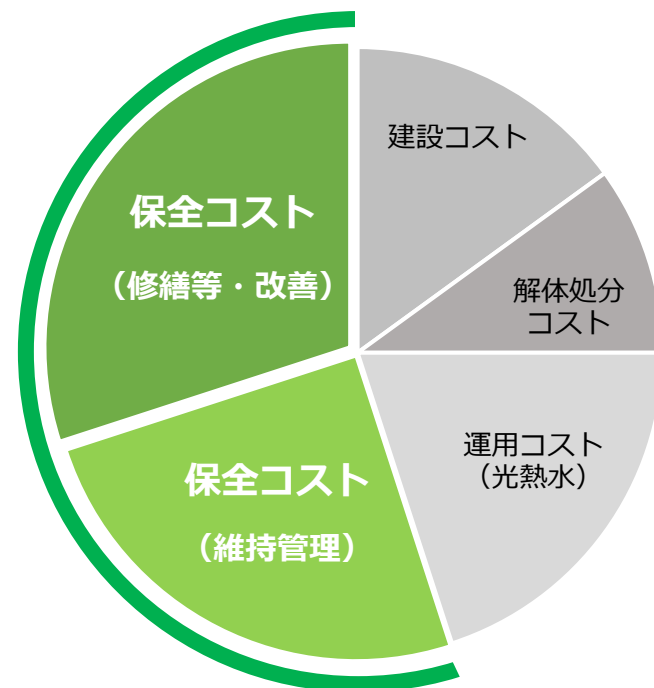


管理人派遣・清掃
・メンテナンス



INDESS

建物ライフサイクルコストの大半※
が当社グループの事業領域



管理物件数約 **5,400** 件

※出典：国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（一財）建築保全センター『平成31年版 建築物のライフサイクルコスト』より当社推計

1. 会社概要
2. 各事業の概要
- 3. 中長期戦略と事業トピックス**
4. 通期予想・配当方針
5. Appendix

中長期戦略

第二次中期経営計画の期間は2020年度～2022年度の3か年とし、
第三次中期経営計画（2023年度～2025年度）の躍進に向けた基盤整備と位置付け

第三次中期経営計画
での更なる飛躍・躍進

グローバル総合エネルギー
サービス企業グループへの進化

第三次中期経営計画 に向けた基盤整備

グローバル総合エネルギー
サービス企業グループへの
挑戦

事業の選択と集中
資本効率化に着手

総合エネルギーサービス
企業グループへの進化

創業100周年
(2027年度)
に向けて

第一次中期経営計画
2017年度～2019年度

第二次中期経営計画
2020年度～2022年度

第三次中期経営計画
2023年度～2025年度

定量目標：資本効率を重視した目標設定

持続的に「ROE6.0%以上」
を生み出す事業構造の確立

定性目標：第三次中期経営計画期間における躍進のための基礎固め

資本効率の改善

持続的成長を実現する投資の実行

社員の考え方・慣習・行動様式の変革

シェアサイクル事業

いつでも どこでも 気軽に使える

STEP1

借りる



お近くのステーションを検索
専用アプリやWEBサイトで
予約可能

STEP2

使う



アプリ上のコード、もしくは
ICカードにて開錠：鍵は不要
目的地へ移動

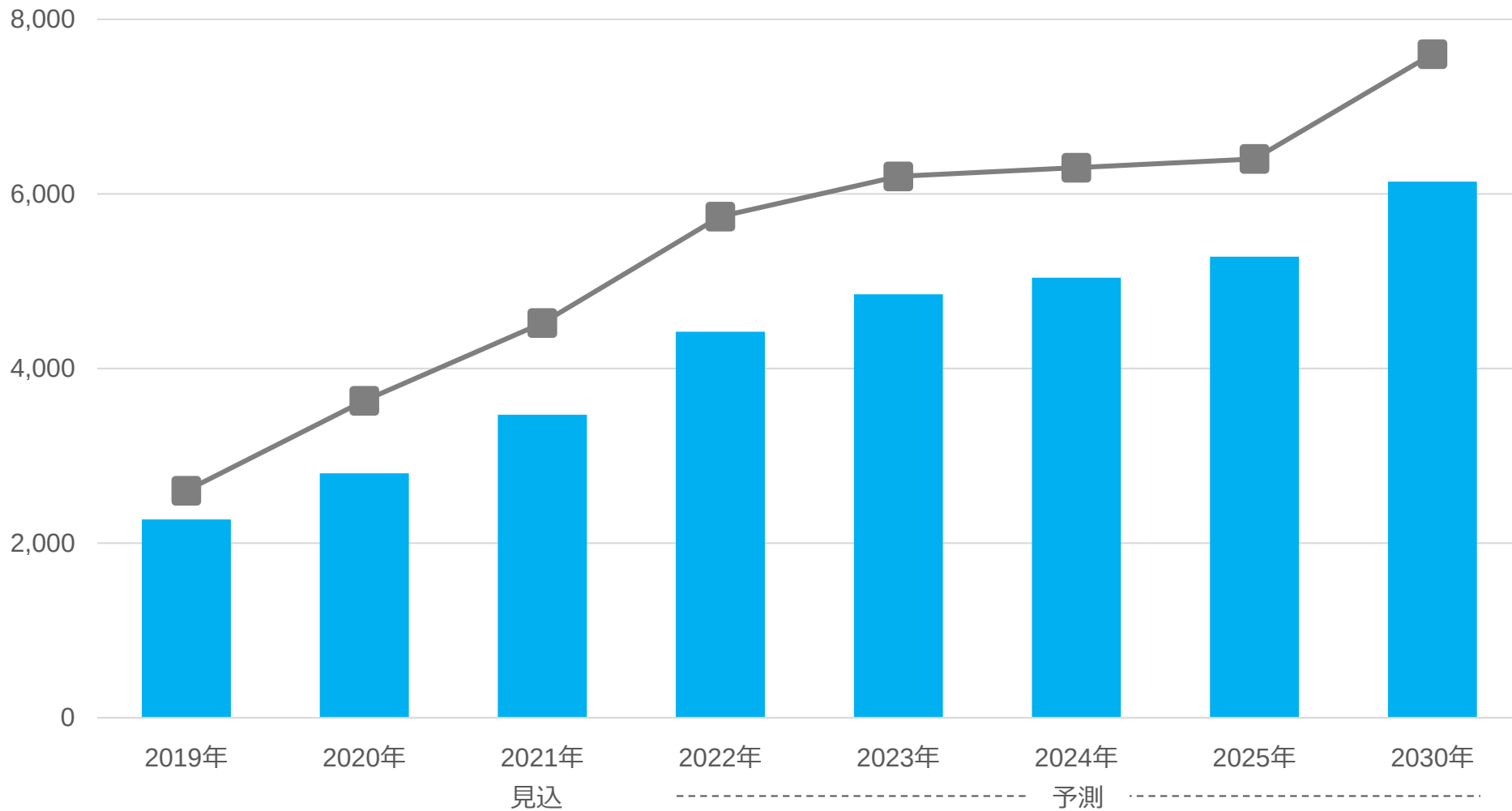
STEP3

返す



目的地に近いステーションで
返却
貸出ステーション以外の
ステーションでも返却可能

2030年には市場規模は80億円近くまで拡大、利用者数も6,000万人台に

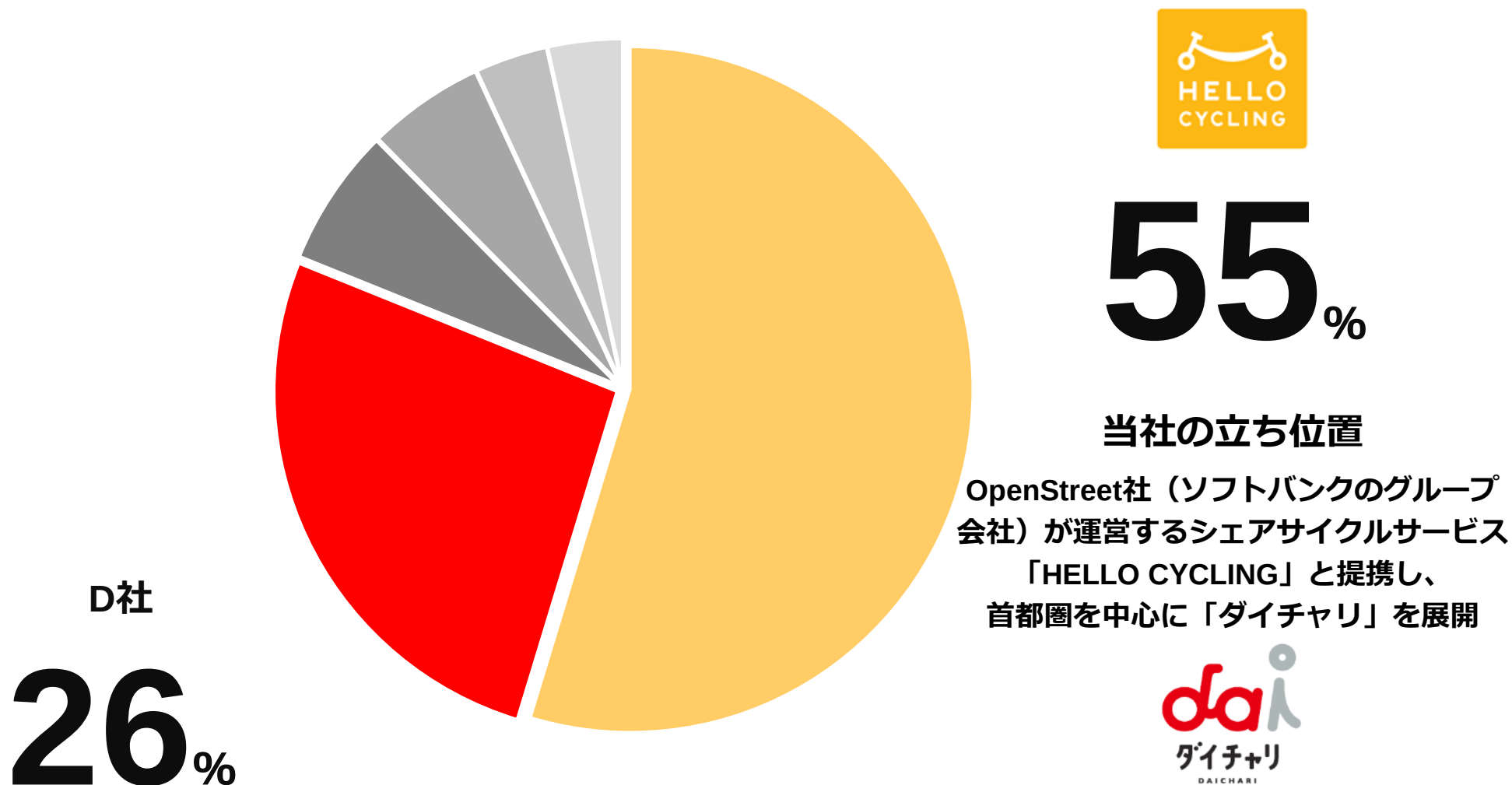


■ 市場規模 (単位: 百万円)

■ 利用者数 (単位: 万人)

※ 株式会社富士経済「モビリティ・インフラ&サービス関連市場の将来展望 2022」より

国内主要事業者のうち、2社で8割を占める



※ 自社調べ 2021年10月末現在のステーション数から算出

ステーション運営事業者として自社サービス「ダイチャリ」を展開



国策としてシェアサイクルの導入を積極的に後押し

「自転車活用推進法」の策定

2017年



日本版MaaS※の推進開始

2019年



※Mobility as a Serviceの略
車や人の移動に関するデータを活用することで需要供給を最適化し、
移動に関する社会課題の解決を目指すサービス

SDGsへの関心の高まりも追い風に

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

国内トップクラスのシェアサイクルサービスに成長



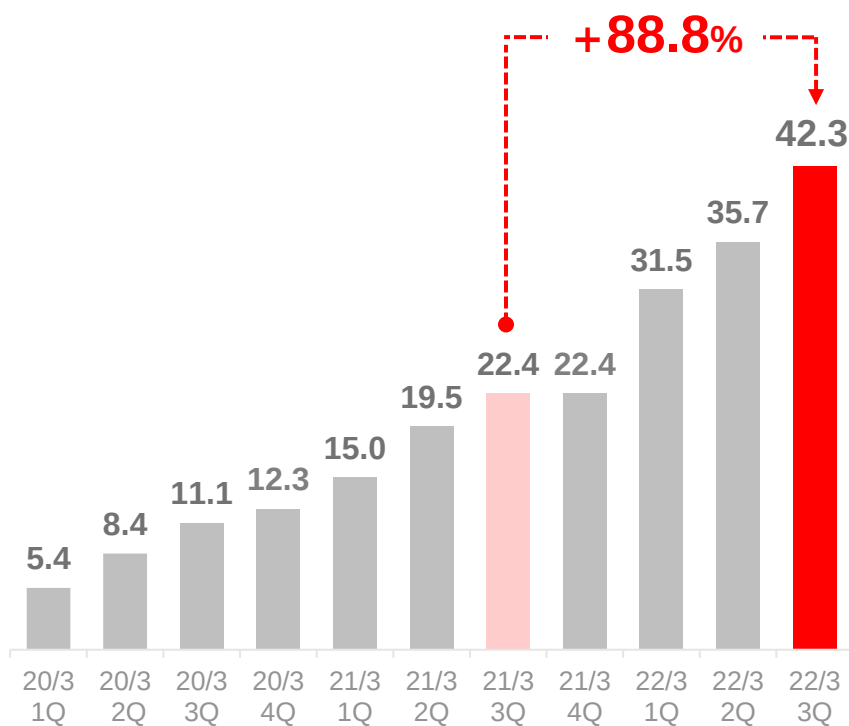
運営ステーション数 **2,100**カ所 設置自転車数 **8,200**台

※ 2021年12月末時点

ステーション数の増加等により売上高は順調に増加、運営効率化により赤字幅も縮小
ユーザー数・利用回数など各種KPIも、過去最高を更新中

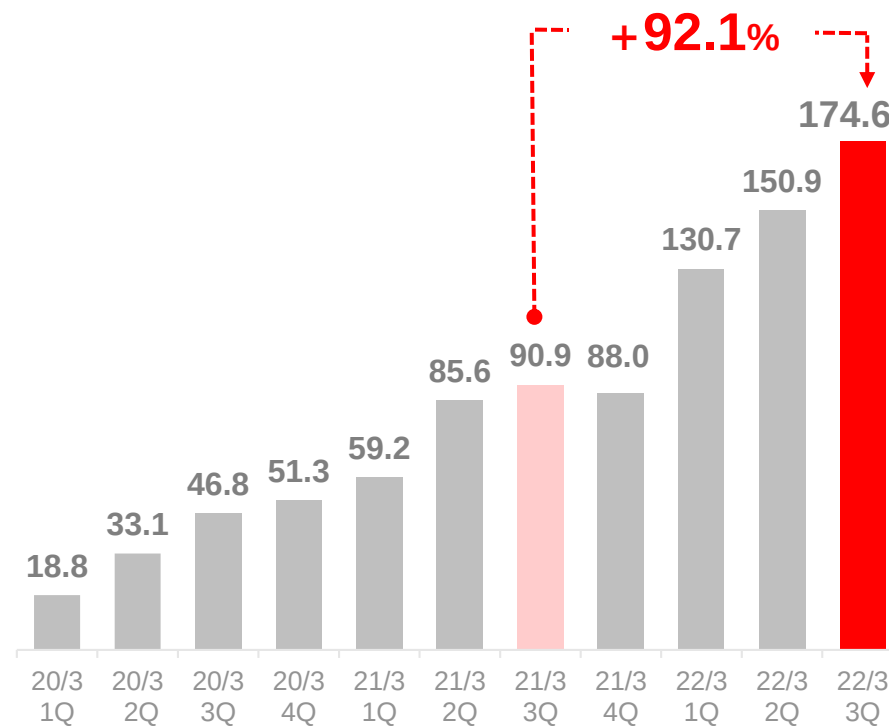
ユーザー数推移

単位：万



利用回数推移

単位：万

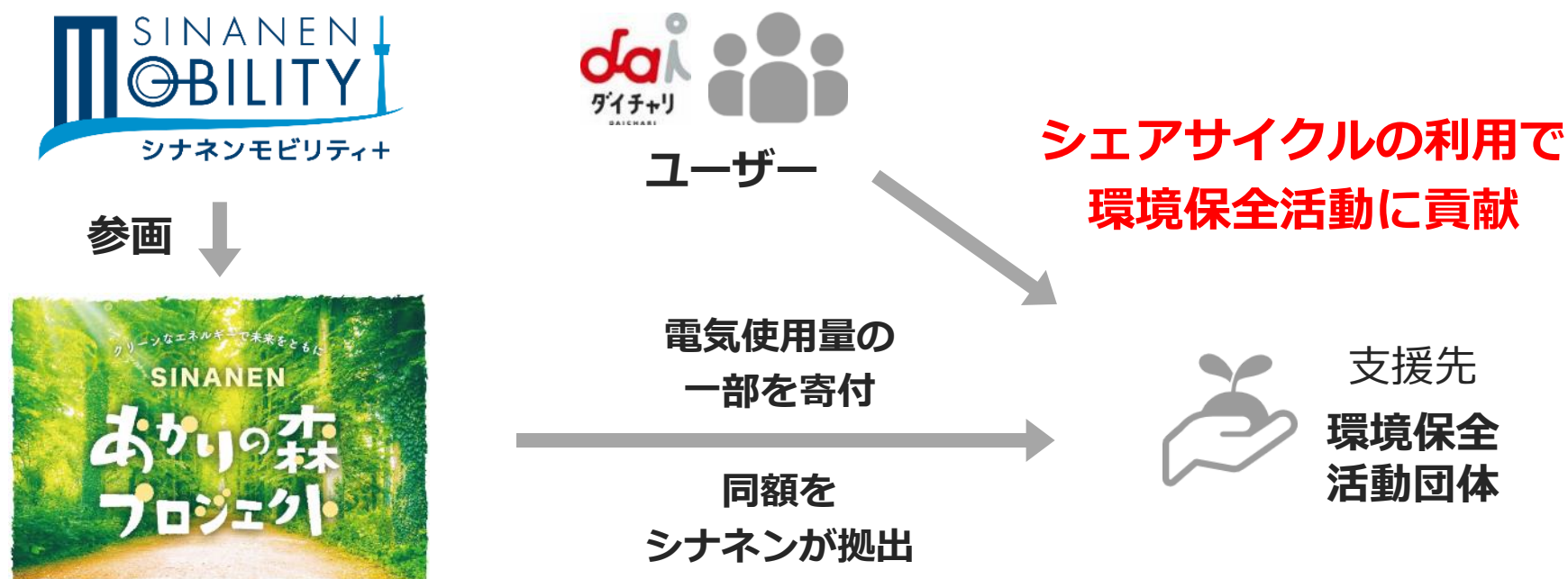


来期以降の黒字化も視野

新たなメンテナンス拠点を設立、2022年中にバッテリー充電にかかるCO2排出量を0へ

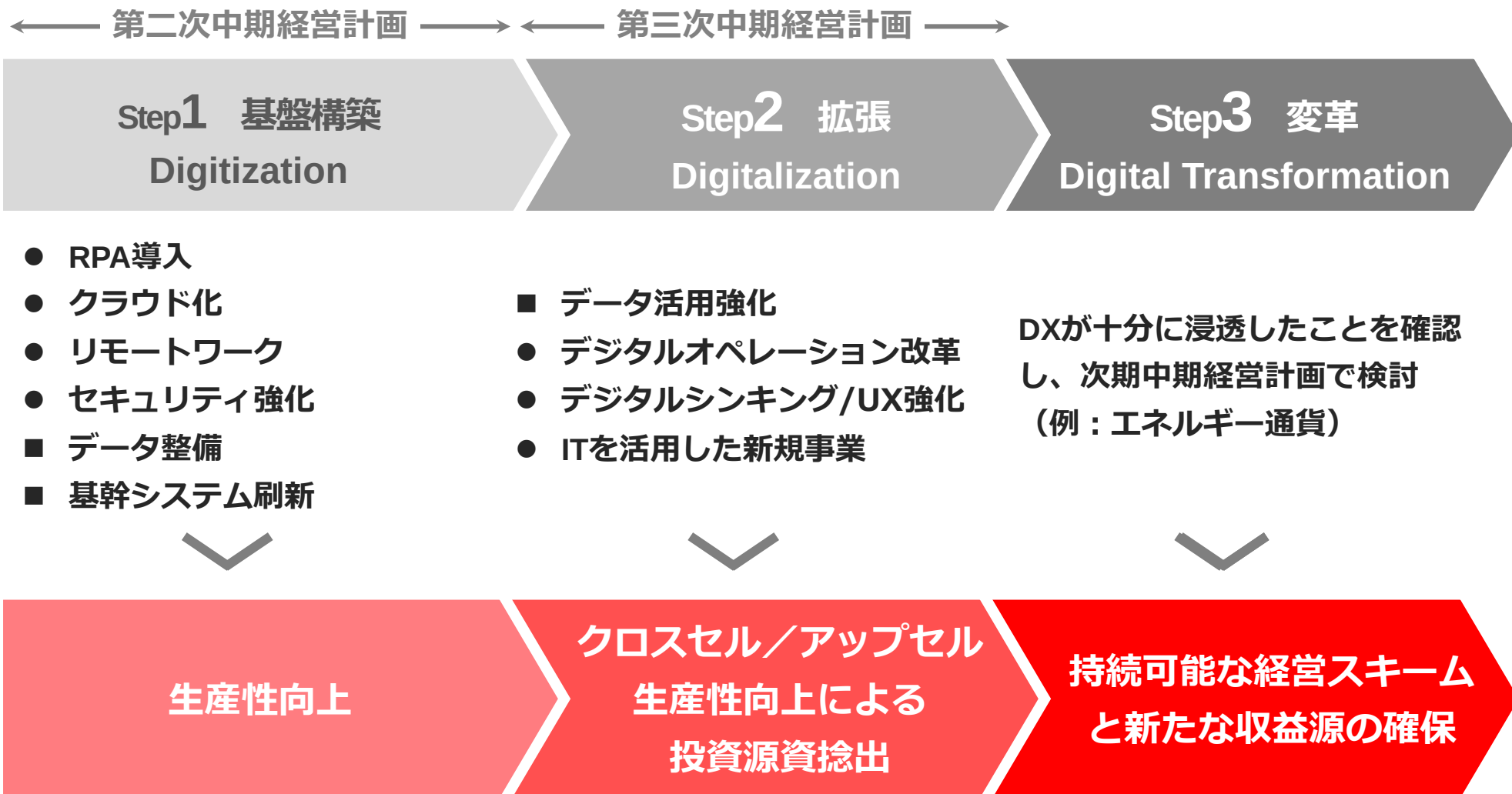


シェアサイクルの利用のみで環境保全に貢献できる取り組みを開始

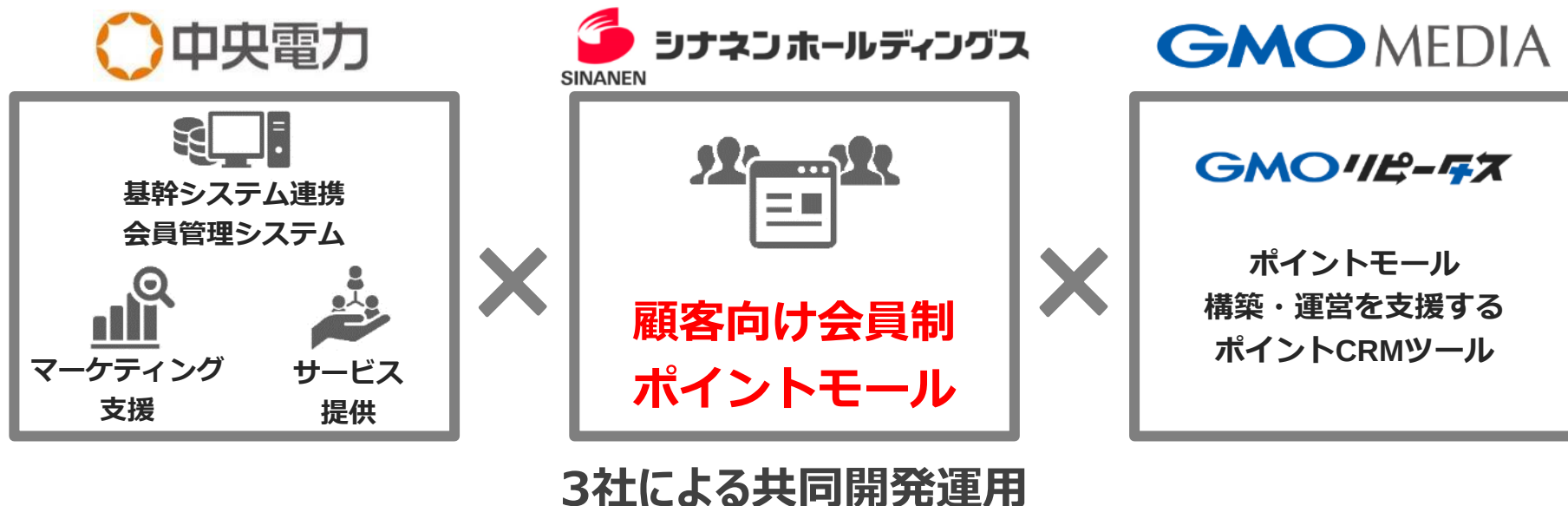


D X 推 進

生産性向上からビジネスモデルの変革へ



顧客向けポイントモールの構築を発表、将来的には会員数100万人を目標



会員数100万人に向け、同業他社などを巻き込み、各種キャンペーンを展開予定

2021年12月、「DX認定事業者」に選定



1. 会社概要
2. 各事業の概要
3. 中長期戦略と事業トピックス
- 4. 通期予想・配当方針**
5. Appendix

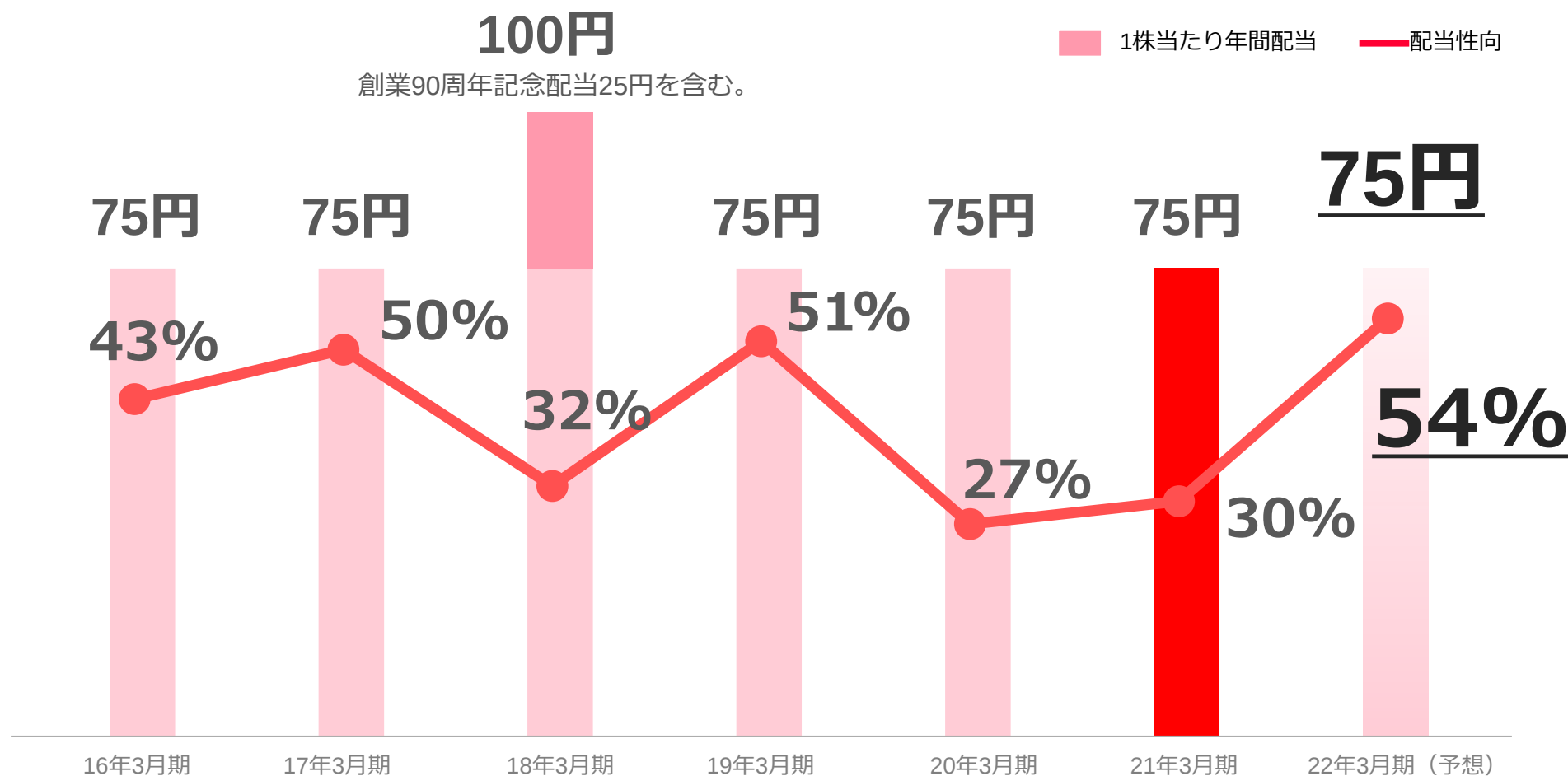
新規事業に係る先行投資やIT関連投資など

経営基盤整備の推進により、減益見込み

(単位：億円)

	2021年3月期 通期実績	2022年3月期 通期予想	前期比	
			(額)	(率)
売上高	2,171	2,440	+268	+12.4%
営業利益	29	21	▲8	▲28.5%
経常利益	30	17	▲13	▲43.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	27	15	▲12	▲44.8%

配当性向30%以上を目安に安定配当



(注) 2016年10月1日に普通株式5株を1株に株式併合。それ以前の数値については株式併合後の基準で換算

1. 会社概要
2. 各事業の概要
3. 中長期戦略と事業トピックス
4. 通期予想・配当方針
- 5. Appendix**

ミッション

エネルギーと住まいと暮らしのサービスで
地域すべてのお客様の快適な生活に貢献する

バリュー

3つの礎

信義

社会的責任の実践

進取

新たな価値の創造

楽業

こころ豊かな行動

業界では異色の外資系出身

【生年月日】 1955年1月19日生

【出身地】 東京都

【最終学歴】 1979/03 横浜市立大学 商学部 卒業

【経歴】 1979/04 AIU保険会社入社

1996/01 Walt Disney Enterprises, Japan入社
(現Walt Disney Company, Japan)

Finance Director

2001/01 Electronic Arts, Japan入社

CFO, Vice President

2004/04 Vale Japan株式会社入社

2012/12 取締役財務・経営管理担当

2016/06 同社 代表取締役副社長

2018/06 当社 社外取締役 (常勤監査等委員)

2019/06 当社 代表取締役副社長 企画担当役員
当社 代表取締役社長に就任(現在)

【資格】 米国公認会計士、CFP

【趣味】 ゴルフ、ギター



「煉炭」 「豆炭」 をルーツとするエネルギー界への挑戦



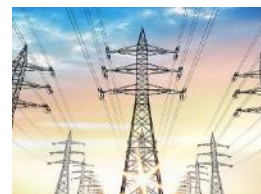
煉炭は明治中期、豆炭は大正中期に、それぞれ日本人によって発明された固形燃料です。

当時、家庭燃料の主役だった薪と木炭に代わる固形燃料として、当社グループはいち早く目を付けました。

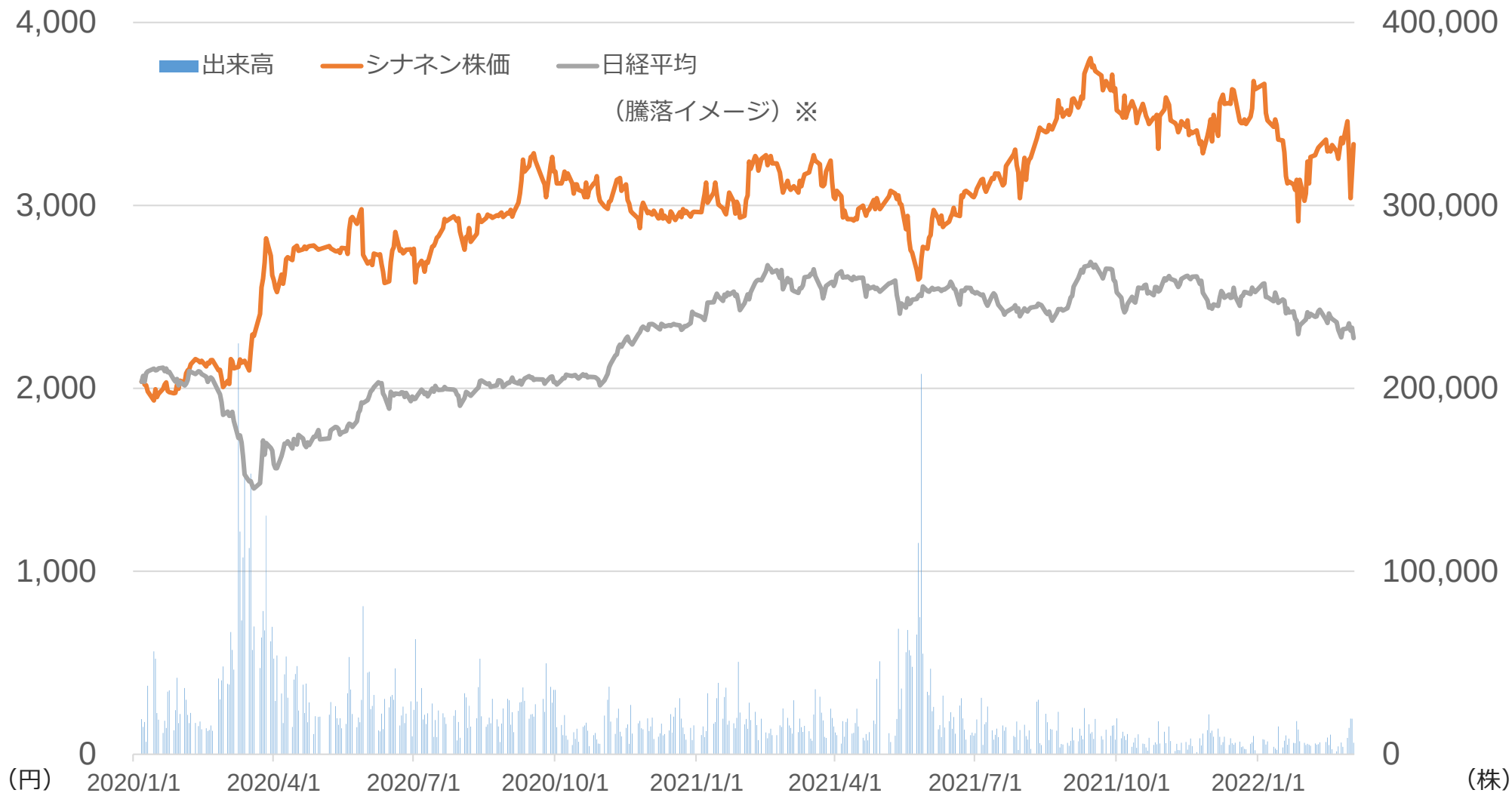
時代をとらえる、**革新と挑戦のDNA**は、変わりません。

時代の変化に合わせてエネルギー事業を軸に展開

1927年～	1950年代～	2000年代～	2015年～
煉炭・豆炭など 固形燃料の <u>日本最大の</u> <u>メーカー</u> として 創業	石油・ガスを取 り扱う 日本屈指の <u>総合燃料</u> <u>商社</u> へ	システム事業や 建物維持 管理事業、 電力事業など <u>多角化を</u> <u>推進</u>	脱炭素社会の 実現に向けた <u>新たな</u> <u>挑戦</u> へ



直近の株価は好調に推移



クリーン電力の普及を通じて 森林保護に貢献するプロジェクトを立ち上げ



クリーンエネルギーを使用いただくことで森の豊かさを守る「シナネンあかりの森プロジェクト」を2020年11月に立ち上げ

【プロジェクト活動事例】

ハツ場ダム
周辺地域
森林保護



足尾銅山地域
緑化支援



湘南国際村
めぐりの森
再生事業



ぼくたちも
このプロジェクトを
応援しているよ！

プロジェクト
の詳細



地域社会・従業員・ユーザーなど各ステイクホルダーに向けた取り組みを実施

次世代人材

- ✓ 「いつもありがとう」
作文コンクール開催
- ✓ ファミリー向け体験型
イベントへの出展
- ✓ キャリア教育支援の実施

社会貢献

- ✓ 「子供地球基金」への参加
- ✓ 農福連携への協力



地域振興

- ✓ 少年サッカー大会の開催
- ✓ 地域清掃活動の実施・参加



女性活躍

- ✓ 女性活躍推進行動計画の策定
【女性従業員比率】
策定前：18.8% 21/3：28.6%
- 【女性管理職比率】
策定前：0.1% 21/3：3.2%
- ✓ 女性役員比率 12.5%

従業員

- ✓ 健康経営の推進
- ✓ 研修充実
- ✓ 外部登用・ジェンダーレス
な登用を可能にする
新人事制度の運用

保安防災

- ✓ 保安に関するコミットメント
- ✓ 法定点検の早期実施
- ✓ CO中毒事故撲滅運動の実施



 コーポレート・ガバナンス強化の取り組みを推進

2015	持株会社体制に移行
2016	監査等委員会設置会社に移行 取締役会実効性評価の開始 社外取締役3名選任（社外取締役比率50%）
2017	任意の指名委員会の設置
2018	サクセッションプラン（後継者計画）の開始
2019	グループの内部監査機能を集約
2020	任意の指名・報酬委員会へ改組
2021	譲渡制限付株式報酬制度の導入

・地球環境に優しいエネルギーの供給を手段とし、
お客様の快適な住まいと暮らしを実現することを目的とする企業グループへ



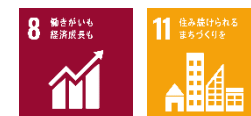
・多様な再生可能エネルギー事業を推進し、脱炭素社会の実現に貢献



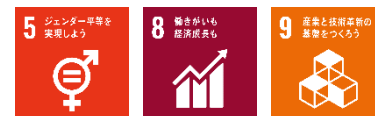
・シェアサイクル事業を推進し、健康で環境に優しい移動手段を構築



・安心・安全な施設維持・運営を提供する建物維持管理事業の拡大



・風土改革、働き方改革、人材育成を三位一体で推進



・地球環境や再生可能エネルギーに関する啓蒙活動を通じ、
SDGsへの理解を促進



・農福連携への協力を通じた障がい者の雇用支援と地域社会への貢献



・「子供地球基金」への協賛による、子どもたちの成長支援と国際貢献



・各世代の状況に合わせた次世代人材の育成支援



